



平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行
コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石丸 文男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 古山 英明

四半期報告書提出予定日 平成27年11月19日 配当支払開始予定日

TEL 0852-55-1000
平成27年12月4日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-----------|--------|-----|--------|-----|-----------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期中間期 | 45,662 | 0.0 | 10,031 | 3.4 | 6,193 | 5.5 |
| 27年3月期中間期 | 45,651 | 3.8 | 9,692 | 2.3 | 5,867 | 7.1 |

(注) 包括利益 28年3月期中間期 363百万円 (△97.1%) 27年3月期中間期 12,673百万円 (—%)

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|-----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期中間期 | 38.83 | 38.62 |
| 27年3月期中間期 | 36.54 | 36.34 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-----------|-----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期中間期 | 4,894,355 | 351,921 | 6.8 |
| 27年3月期 | 4,782,030 | 353,710 | 7.0 |

(参考) 自己資本 28年3月期中間期 333,649百万円 27年3月期 335,481百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 4.00 | — | 9.00 | 13.00 |
| 28年3月期 | — | 4.50 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 9.50 | 14.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|--------|-------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 90,300 | △0.4 | 19,700 | △14.8 | 12,400 | 1.9 | 77.79 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|---------------|-----------|---------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期中間期 | 160,527,472 株 | 27年3月期 | 160,527,472 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期中間期 | 1,239,713 株 | 27年3月期 | 1,064,341 株 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) | 28年3月期中間期 | 159,496,996 株 | 27年3月期中間期 | 160,545,846 株 |

(個別業績の概要)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|-----------|--------|-----|--------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期中間期 | 38,741 | 0.2 | 10,003 | 13.2 | 6,537 | 16.6 |
| 27年3月期中間期 | 38,650 | 5.0 | 8,832 | 1.4 | 5,605 | 4.0 |

| | 1株当たり中間純利益 |
|-----------|------------|
| | 円 銭 |
| 28年3月期中間期 | 40.99 |
| 27年3月期中間期 | 34.91 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-----------|-----------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期中間期 | 4,873,411 | 332,317 | 6.8 |
| 27年3月期 | 4,760,617 | 334,455 | 7.0 |

(参考) 自己資本 28年3月期中間期 331,867百万円 27年3月期 333,788百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|--------|------|--------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 76,000 | △0.5 | 19,400 | △9.2 | 12,800 | 8.9 | 80.30 |

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|------|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 会計方針の変更 | 2 |
| 3. 中間連結財務諸表 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 中間連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| 4. 中間財務諸表 | 11 |
| (1) 中間貸借対照表 | 11 |
| (2) 中間損益計算書 | 13 |
| (3) 中間株主資本等変動計算書 | 14 |
| (補足情報) | |
| 平成27年度中間決算概要 | (別冊) |
| 平成27年度中間決算説明資料 | (別冊) |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結ベースの損益状況については、市場金利が低い水準で推移する中、貸出金利回りは低下しましたが、外国証券や投資信託などに積極的な投資を行い、有価証券利息配当金が増加したことなどから、資金利益が増加しました。そのほか、役務取引等利益の増加に加え、与信費用が前年同期との比較では減少となるなどの利益増加要因がありました。これに対し、利益減少要因としては、債券関係損益や株式等関係損益の減少などがありました。

以上により、経常利益は前年同期比3億39百万円増加の100億31百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比3億26百万円増加の61億93百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

連結ベースの預金は、法人預金および公金預金が増加する一方で、個人預金および金融機関預金が増加した結果、前期末残高に比べ29億円減少し、中間期末残高は3兆7,748億円となりました。

連結ベースの貸出金は、山陰両県を中心に住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したほか、兵庫・大阪地区などで法人向け貸出が増加したことなどから、前期末残高に比べ361億円増加し、中間期末残高は2兆4,637億円となりました。

連結ベースの有価証券は、市場動向や投資環境を考慮し、米国債などの外国証券や投資信託等の買入れを増加させたことなどにより、前期末残高に比べ557億円増加し、中間期末残高は1兆8,126億円となりました。

連結自己資本比率（国内基準）は、前期末比1.13ポイント上昇の16.84%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内経済情勢は、円安の進展や原油価格の下落などを背景に企業収益が上向くなか、所得・雇用環境の改善を受け、個人消費や住宅投資に持ち直しの兆しが出始めるなど、総じて緩やかな回復基調で推移しております。

当行グループの主たる営業地盤である山陰地方の景気については、生産活動に足踏み感がうかがえたものの、設備投資が増加基調にあり、個人消費にも持ち直しの兆しがみられるなど、先行き底堅く推移するものと予想されます。

こうした状況の中、当行の収益環境については、市場金利が低位で推移する中、貸出金利回りの低下傾向が継続するなど、厳しい状況が続くものと予想されますが、中期経営計画で掲げた各施策を着実に実行してまいります。

平成27年度通期の連結ベースの損益は、経常利益197億円程度（前期比34億円減少）、親会社株主に帰属する当期純利益124億円程度（前期比2億円増加）を予想しております。また、単体ベースでは経常利益194億円程度（前期比19億円減少）、当期純利益128億円程度（前期比10億円増加）を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更

（「企業結合に関する会計基準」等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下、「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下、「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下、「事業分離等会計基準」という。）等を、当中間連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当行の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当中間連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する中間連結会計期間の中間連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、中間純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への

表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については、中間連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当中間連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益への影響はありません。また、当中間連結会計期間末の資本剰余金及び当中間連結会計期間の中間連結株主資本等変動計算書の資本剰余金の期末残高への影響もありません。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当中間連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 410,740 | 439,522 |
| コールローン及び買入手形 | 91,595 | 82,971 |
| 買入金銭債権 | 8,104 | 8,232 |
| 商品有価証券 | 529 | 502 |
| 金銭の信託 | 7,000 | 6,956 |
| 有価証券 | 1,756,928 | 1,812,644 |
| 貸出金 | 2,427,644 | 2,463,758 |
| 外国為替 | 3,154 | 2,956 |
| リース債権及びリース投資資産 | 25,012 | 25,176 |
| その他資産 | 28,135 | 32,080 |
| 有形固定資産 | 39,457 | 39,135 |
| 無形固定資産 | 2,567 | 2,218 |
| 退職給付に係る資産 | - | 284 |
| 繰延税金資産 | 348 | 321 |
| 支払承諾見返 | 18,421 | 17,551 |
| 貸倒引当金 | △37,547 | △39,852 |
| 投資損失引当金 | △61 | △104 |
| 資産の部合計 | 4,782,030 | 4,894,355 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 3,777,765 | 3,774,856 |
| 譲渡性預金 | 1,500 | - |
| コールマネー及び売渡手形 | 5,487 | 28,177 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 157,220 | 186,969 |
| 借入金 | 337,635 | 464,513 |
| 外国為替 | 21 | 2 |
| その他負債 | 103,234 | 46,957 |
| 賞与引当金 | 1,061 | 1,038 |
| 退職給付に係る負債 | 11,594 | 10,349 |
| 役員退職慰労引当金 | 101 | 76 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 386 | 356 |
| その他の偶発損失引当金 | 806 | 775 |
| 繰延税金負債 | 10,455 | 8,207 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,627 | 2,602 |
| 支払承諾 | 18,421 | 17,551 |
| 負債の部合計 | 4,428,319 | 4,542,434 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当中間連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 20,705 | 20,705 |
| 資本剰余金 | 15,516 | 15,516 |
| 利益剰余金 | 237,697 | 242,478 |
| 自己株式 | △766 | △1,222 |
| 株主資本合計 | 273,152 | 277,476 |
| その他有価証券評価差額金 | 63,977 | 57,329 |
| 繰延ヘッジ損益 | △85 | 27 |
| 土地再評価差額金 | 3,138 | 3,087 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △4,701 | △4,272 |
| その他の包括利益累計額合計 | 62,329 | 56,172 |
| 新株予約権 | 667 | 449 |
| 非支配株主持分 | 17,561 | 17,822 |
| 純資産の部合計 | 353,710 | 351,921 |
| 負債及び純資産の部合計 | 4,782,030 | 4,894,355 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-----------------|--|--|
| 経常収益 | 45,651 | 45,662 |
| 資金運用収益 | 30,281 | 30,894 |
| (うち貸出金利息) | 17,201 | 16,787 |
| (うち有価証券利息配当金) | 11,409 | 12,174 |
| 役務取引等収益 | 5,932 | 6,117 |
| その他業務収益 | 8,369 | 7,181 |
| その他経常収益 | 1,066 | 1,469 |
| 経常費用 | 35,958 | 35,631 |
| 資金調達費用 | 3,479 | 3,905 |
| (うち預金利息) | 2,466 | 2,489 |
| 役務取引等費用 | 1,665 | 1,771 |
| その他業務費用 | 5,855 | 6,318 |
| 営業経費 | 20,610 | 20,634 |
| その他経常費用 | 4,347 | 3,001 |
| 経常利益 | 9,692 | 10,031 |
| 特別利益 | 3 | 0 |
| 固定資産処分益 | 3 | 0 |
| 特別損失 | 232 | 267 |
| 固定資産処分損 | 3 | 24 |
| 減損損失 | 228 | 243 |
| 税金等調整前中間純利益 | 9,464 | 9,763 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,792 | 3,457 |
| 法人税等調整額 | △1,394 | △139 |
| 法人税等合計 | 3,397 | 3,318 |
| 中間純利益 | 6,066 | 6,445 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 199 | 252 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 5,867 | 6,193 |

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 6,066 | 6,445 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,229 | △6,625 |
| 繰延ヘッジ損益 | 12 | 113 |
| 退職給付に係る調整額 | 363 | 429 |
| その他の包括利益合計 | 6,606 | △6,082 |
| 中間包括利益 | 12,673 | 363 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 12,403 | 87 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 269 | 275 |

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-----------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 20,705 | 15,516 | 230,087 | △756 | 265,552 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | △2,095 | | △2,095 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 20,705 | 15,516 | 227,991 | △756 | 263,456 |
| 当中間期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,125 | | △1,125 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | | | 5,867 | | 5,867 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,036 | △1,036 |
| 自己株式の処分 | | | △4 | 43 | 38 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | 27 | | 27 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — | 4,765 | △993 | 3,771 |
| 当中間期末残高 | 20,705 | 15,516 | 232,756 | △1,750 | 267,228 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|-------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 40,417 | △8 | 3,186 | △4,138 | 39,456 | 546 | 16,726 | 322,281 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | | | △2,095 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 40,417 | △8 | 3,186 | △4,138 | 39,456 | 546 | 16,726 | 320,186 |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △1,125 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | | | | | | | | 5,867 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △1,036 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 38 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | | | 27 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 6,159 | 12 | △27 | 363 | 6,508 | 42 | 260 | 6,812 |
| 当中間期変動額合計 | 6,159 | 12 | △27 | 363 | 6,508 | 42 | 260 | 10,583 |
| 当中間期末残高 | 46,576 | 4 | 3,159 | △3,774 | 45,965 | 589 | 16,986 | 330,769 |

当中間連結会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-----------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 20,705 | 15,516 | 237,697 | △766 | 273,152 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | — | | — |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 20,705 | 15,516 | 237,697 | △766 | 273,152 |
| 当中間期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,435 | | △1,435 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | | | 6,193 | | 6,193 |
| 自己株式の取得 | | | | △780 | △780 |
| 自己株式の処分 | | | △28 | 323 | 295 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | 51 | | 51 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — | 4,780 | △456 | 4,324 |
| 当中間期末残高 | 20,705 | 15,516 | 242,478 | △1,222 | 277,476 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|-------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価差額金 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 63,977 | △85 | 3,138 | △4,701 | 62,329 | 667 | 17,561 | 353,710 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | | | — |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 63,977 | △85 | 3,138 | △4,701 | 62,329 | 667 | 17,561 | 353,710 |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △1,435 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | | | | | | | | 6,193 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △780 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 295 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | | | 51 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | △6,648 | 113 | △51 | 429 | △6,156 | △218 | 261 | △6,113 |
| 当中間期変動額合計 | △6,648 | 113 | △51 | 429 | △6,156 | △218 | 261 | △1,789 |
| 当中間期末残高 | 57,329 | 27 | 3,087 | △4,272 | 56,172 | 449 | 17,822 | 351,921 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当中間会計期間 (平成27年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 409,568 | 438,397 |
| コールローン | 91,595 | 82,971 |
| 買入金銭債権 | 7,141 | 7,384 |
| 商品有価証券 | 529 | 502 |
| 金銭の信託 | 7,000 | 6,956 |
| 有価証券 | 1,757,342 | 1,813,611 |
| 貸出金 | 2,442,621 | 2,478,321 |
| 外国為替 | 3,154 | 2,956 |
| その他資産 | 15,096 | 19,011 |
| その他の資産 | 15,096 | 19,011 |
| 有形固定資産 | 37,421 | 37,050 |
| 無形固定資産 | 2,518 | 2,173 |
| 前払年金費用 | 5,139 | 5,773 |
| 支払承諾見返 | 18,319 | 17,465 |
| 貸倒引当金 | △36,804 | △39,103 |
| 投資損失引当金 | △26 | △62 |
| 資産の部合計 | 4,760,617 | 4,873,411 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 3,793,064 | 3,789,426 |
| 譲渡性預金 | 1,500 | - |
| コールマネー | 5,487 | 28,177 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 157,220 | 186,969 |
| 借入金 | 325,295 | 452,778 |
| 外国為替 | 21 | 2 |
| その他負債 | 98,476 | 42,312 |
| 未払法人税等 | 5,288 | 3,197 |
| リース債務 | 608 | 513 |
| 資産除去債務 | 354 | 366 |
| その他の負債 | 92,224 | 38,235 |
| 賞与引当金 | 963 | 927 |
| 退職給付引当金 | 9,650 | 9,385 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 386 | 356 |
| その他の偶発損失引当金 | 806 | 775 |
| 繰延税金負債 | 12,341 | 9,915 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,627 | 2,602 |
| 支払承諾 | 18,319 | 17,465 |
| 負債の部合計 | 4,426,161 | 4,541,093 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当中間会計期間 (平成27年9月30日) |
|--------------|-----------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 20,705 | 20,705 |
| 資本剰余金 | 15,516 | 15,516 |
| 資本準備金 | 15,516 | 15,516 |
| 利益剰余金 | 231,388 | 236,513 |
| 利益準備金 | 17,584 | 17,584 |
| その他利益剰余金 | 213,803 | 218,928 |
| 固定資産圧縮積立金 | 188 | 186 |
| 別段積立金 | 201,829 | 206,829 |
| 繰越利益剰余金 | 11,785 | 11,912 |
| 自己株式 | △766 | △1,222 |
| 株主資本合計 | 266,843 | 271,512 |
| その他有価証券評価差額金 | 63,891 | 57,240 |
| 繰延ヘッジ損益 | △85 | 27 |
| 土地再評価差額金 | 3,138 | 3,087 |
| 評価・換算差額等合計 | 66,944 | 60,355 |
| 新株予約権 | 667 | 449 |
| 純資産の部合計 | 334,455 | 332,317 |
| 負債及び純資産の部合計 | 4,760,617 | 4,873,411 |

(2) 中間損益計算書

| | (単位：百万円) | |
|---------------|--|--|
| | 前中間会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
| 経常収益 | 38,650 | 38,741 |
| 資金運用収益 | 30,413 | 31,153 |
| (うち貸出金利息) | 17,266 | 16,856 |
| (うち有価証券利息配当金) | 11,478 | 12,368 |
| 役務取引等収益 | 5,591 | 5,774 |
| その他業務収益 | 1,591 | 353 |
| その他経常収益 | 1,053 | 1,460 |
| 経常費用 | 29,818 | 28,738 |
| 資金調達費用 | 3,435 | 3,872 |
| (うち預金利息) | 2,467 | 2,491 |
| 役務取引等費用 | 2,167 | 2,245 |
| その他業務費用 | 133 | 275 |
| 営業経費 | 19,682 | 19,503 |
| その他経常費用 | 4,399 | 2,841 |
| 経常利益 | 8,832 | 10,003 |
| 特別利益 | 3 | 0 |
| 特別損失 | 231 | 266 |
| 税引前中間純利益 | 8,604 | 9,736 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,520 | 3,325 |
| 法人税等調整額 | △1,522 | △126 |
| 法人税等合計 | 2,998 | 3,199 |
| 中間純利益 | 5,605 | 6,537 |

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | |
|-----------------------|--------|--------|--------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |
| 当中間期変動額 | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | |
| 別段積立金の積立 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 中間純利益 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — | — | — |
| 当中間期末残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |

| | 株主資本 | | | | | | | |
|-----------------------|--------|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | | 利益剰余金合計 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | その他利益剰余金 | | | | | | |
| | | 固定資産 圧縮積立金 | 別段積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 当期首残高 | 17,584 | 193 | 194,329 | 12,078 | 224,186 | △756 | 259,651 | |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | △2,095 | △2,095 | | △2,095 | |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 17,584 | 193 | 194,329 | 9,983 | 222,091 | △756 | 257,556 | |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | △2 | | 2 | — | | | |
| 別段積立金の積立 | | | 7,500 | △7,500 | — | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1,125 | △1,125 | | △1,125 | |
| 中間純利益 | | | | 5,605 | 5,605 | | 5,605 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1,036 | △1,036 | |
| 自己株式の処分 | | | | △4 | △4 | 43 | 38 | |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | 27 | 27 | | 27 | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | △2 | 7,500 | △2,994 | 4,503 | △993 | 3,509 | |
| 当中間期末残高 | 17,584 | 191 | 201,829 | 6,989 | 226,594 | △1,750 | 261,065 | |

(単位：百万円)

| | 評価・換算差額等 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-----------------------|------------------|---------|--------------|----------------|-------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算差額 等合計 | | |
| 当期首残高 | 40,366 | △8 | 3,186 | 43,544 | 546 | 303,742 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | △2,095 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 40,366 | △8 | 3,186 | 43,544 | 546 | 301,647 |
| 当中間期変動額 | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | |
| 別段積立金の積立 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,125 |
| 中間純利益 | | | | | | 5,605 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1,036 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 38 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | | | 27 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 6,148 | 12 | △27 | 6,133 | 42 | 6,176 |
| 当中間期変動額合計 | 6,148 | 12 | △27 | 6,133 | 42 | 9,685 |
| 当中間期末残高 | 46,514 | 4 | 3,159 | 49,678 | 589 | 311,333 |

当中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | |
|-----------------------|--------|--------|--------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |
| 当中間期変動額 | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | |
| 別段積立金の積立 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 中間純利益 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 自己株式の処分 | | | | |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | — | — | — |
| 当中間期末残高 | 20,705 | 15,516 | — | 15,516 |

| | 株主資本 | | | | | | |
|-----------------------|--------|---------------|---------|---------|---------|--------|---------|
| | 利益剰余金 | | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 | | |
| | | 固定資産 圧縮積立金 | 別段積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 17,584 | 188 | 201,829 | 11,785 | 231,388 | △766 | 266,843 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | — | — | | — |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 17,584 | 188 | 201,829 | 11,785 | 231,388 | △766 | 266,843 |
| 当中間期変動額 | | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | △2 | | 2 | — | | |
| 別段積立金の積立 | | | 5,000 | △5,000 | — | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1,435 | △1,435 | | △1,435 |
| 中間純利益 | | | | 6,537 | 6,537 | | 6,537 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △780 | △780 |
| 自己株式の処分 | | | | △28 | △28 | 323 | 295 |
| 土地再評価差額金の取崩 | | | | 51 | 51 | | 51 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | | | | | | | |
| 当中間期変動額合計 | — | △2 | 5,000 | 127 | 5,124 | △456 | 4,668 |
| 当中間期末残高 | 17,584 | 186 | 206,829 | 11,912 | 236,513 | △1,222 | 271,512 |

(単位：百万円)

| | 評価・換算差額等 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------------|------------------|---------|--------------|----------------|-------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算差額 等合計 | | |
| 当期首残高 | 63,891 | △85 | 3,138 | 66,944 | 667 | 334,455 |
| 会計方針の変更による 累積的影響額 | | | | | | — |
| 会計方針の変更を反映 した当期首残高 | 63,891 | △85 | 3,138 | 66,944 | 667 | 334,455 |
| 当中間期変動額 | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の 取崩 | | | | | | |
| 別段積立金の積立 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,435 |
| 中間純利益 | | | | | | 6,537 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △780 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 295 |
| 土地再評価差額金の 取崩 | | | | | | 51 |
| 株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額) | △6,650 | 113 | △51 | △6,588 | △218 | △6,806 |
| 当中間期変動額合計 | △6,650 | 113 | △51 | △6,588 | △218 | △2,138 |
| 当中間期末残高 | 57,240 | 27 | 3,087 | 60,355 | 449 | 332,317 |

平成27年度 中間決算概要

株式会社 山陰合同銀行

1. 利益の状況（連結）

（単位：百万円、％）

| | 27年度 中間期 | 26年度 中間期 | 前年同期比 | |
|-----------------|-------------|-------------|-------|------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 経常収益 | 45,662 | 45,651 | 11 | 0.02 |
| 経常利益 | 10,031 | 9,692 | 339 | 3.49 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 6,193 | 5,867 | 326 | 5.55 |

2. 利益の状況（単体）

（単位：百万円、％）

| | 27年度 中間期 | 26年度 中間期 | 前年同期比 | |
|-------------------------|-------------|-------------|--------|---------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 経常収益 | 38,741 | 38,650 | 91 | 0.23 |
| 業務粗利益 | 30,900 | 31,872 | △972 | △3.04 |
| うち資金利益 | 27,293 | 26,989 | 304 | 1.12 |
| うち役務取引等利益 | 3,529 | 3,424 | 105 | 3.06 |
| うちその他業務利益 | 78 | 1,458 | △1,380 | △94.65 |
| （うち債券関係損益） | △10 | 1,330 | △1,340 | △100.75 |
| 経費 | 18,870 | 19,119 | △249 | △1.30 |
| うち人件費 | 9,075 | 8,839 | 236 | 2.66 |
| うち物件費 | 8,463 | 8,996 | △533 | △5.92 |
| 一般貸倒引当金繰入額 ① | △46 | 3,414 | △3,460 | △101.34 |
| 業務純益 | 12,075 | 9,337 | 2,738 | 29.32 |
| 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前） | 12,029 | 12,752 | △723 | △5.66 |
| コア業務純益（除く債券関係損益） | 12,039 | 11,422 | 617 | 5.40 |
| 臨時損益 | △2,059 | △494 | △1,565 | △316.80 |
| うち不良債権処理額 ② | 2,462 | 953 | 1,509 | 158.34 |
| うち個別貸倒引当金繰入額 | 2,354 | 793 | 1,561 | 196.84 |
| うち貸倒引当金戻入益 ③ | — | — | — | — |
| うち株式等関係損益 | 578 | 665 | △87 | △13.08 |
| うち退職給付費用 | 633 | 562 | 71 | 12.63 |
| 経常利益 | 10,003 | 8,832 | 1,171 | 13.25 |
| 特別損益 | △266 | △227 | △39 | △17.18 |
| うち減損損失（固定資産） | 242 | 228 | 14 | 6.14 |
| 税引前中間純利益 | 9,736 | 8,604 | 1,132 | 13.15 |
| 法人税等合計（注） | 3,199 | 2,998 | 201 | 6.70 |
| 中間純利益 | 6,537 | 5,605 | 932 | 16.62 |
| 《参考》与信費用 ①+②-③ | 2,416 | 4,368 | △1,952 | △44.68 |

（注）法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

■ 経常収益

国債等債券売却益が減少したものの、資金運用収益や役務取引等収益の増加に加え、金融派生商品収益や株式等売却益も増加したことなどから、経常収益は前年同期比 9 1 百万円増加の 3 8 7 億 4 1 百万円となりました。

■ 業務純益

市場金利が低い水準で推移する中、貸出金利回りは低下しましたが、外国証券や投資信託などに積極的な投資を行い、有価証券利息配当金が増加したことなどから、資金利益が増加しました。そのほか、債券関係損益は減少しましたが、役務取引等利益が増加したほか、経費が減少したことに加え、一般貸倒引当金も前年同期の繰入から当中間期は戻入となるなどの増益要因がありました。この結果、業務純益は前年同期比 2 7 億 3 8 百万円増加の 1 2 0 億 7 5 百万円となりました。

また、コア業務純益は、資金利益や役務取引等利益の増加、経費の減少などにより、前年同期比 6 億 1 7 百万円増加の 1 2 0 億 3 9 百万円となりました。

■ 経常利益

上記のとおり業務純益が増加する一方で、株式等関係損益が減少したことに加え、不良債権処理額が増加しましたが、経常利益は前年同期比 1 1 億 7 1 百万円増加の 1 0 0 億 3 百万円となりました。

■ 中間純利益

以上に加え、固定資産の減損損失などを特別損益に計上いたしました。また、平成 2 7 年度からの法人税率引下げによる税負担の軽減効果があり、税引後の中間純利益は前年同期比 9 億 3 2 百万円増加の 6 5 億 3 7 百万円となりました。

3. 利回・利鞘（単体）

《全店分》

（単位：％）

| | 27 年度中間期 | 26 年度中間期 | 前年同期比 |
|-----------|----------|----------|-------|
| 資金運用利回 ① | 1.35 | 1.42 | △0.07 |
| 貸出金利回 | 1.38 | 1.49 | △0.11 |
| 有価証券利回 | 1.43 | 1.42 | 0.01 |
| 資金調達原価 ② | 1.03 | 1.10 | △0.07 |
| 預金等利回 | 0.13 | 0.13 | 0.00 |
| 総資金利鞘 ①－② | 0.32 | 0.32 | 0.00 |

《国内業務部門分》

（単位：％）

| | 27 年度中間期 | 26 年度中間期 | 前年同期比 |
|-----------|----------|----------|-------|
| 資金運用利回 ① | 1.24 | 1.34 | △0.10 |
| 貸出金利回 | 1.40 | 1.50 | △0.10 |
| 有価証券利回 | 1.27 | 1.28 | △0.01 |
| 資金調達原価 ② | 1.02 | 1.11 | △0.09 |
| 預金等利回 | 0.07 | 0.08 | △0.01 |
| 総資金利鞘 ①－② | 0.22 | 0.23 | △0.01 |

4. 預金・貸出金・有価証券の残高（単体）

（単位：億円、％）

| | 27年9月末 | 27年3月末 | 前期末比 | |
|----------|--------|--------|------|-------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 預金 | 37,894 | 37,930 | △36 | △0.09 |
| うち個人預金 | 24,714 | 24,841 | △127 | △0.51 |
| 貸出金 | 24,783 | 24,426 | 357 | 1.46 |
| うち消費者ローン | 5,588 | 5,328 | 259 | 4.86 |
| 住宅ローン | 4,761 | 4,563 | 198 | 4.33 |
| その他ローン | 826 | 765 | 61 | 8.00 |
| 有価証券 | 18,136 | 17,573 | 562 | 3.20 |

■ 預金

法人預金および公金預金が増加する一方で、個人預金および金融機関預金が減少した結果、前期末残高に比べ3.6億円減少し、中間期末残高は3兆7,894億円となりました。

■ 貸出金

山陰両県を中心に住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したほか、兵庫・大阪地区などで法人向け貸出が増加したことなどから、前期末残高に比べ3.57億円増加し、中間期末残高は2兆4,783億円となりました。

■ 有価証券

市場動向や投資環境を考慮し、米国債などの外国証券や投資信託等の買入れを増加させたことなどにより、前期末残高に比べ5.62億円増加し、中間期末残高は1兆8,136億円となりました。

《預り資産残高》

（単位：億円、％）

| | 27年9月末 | 27年3月末 | 前期末比 | |
|--------|--------|--------|------|--------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 預り資産残高 | 2,866 | 2,949 | △83 | △2.82 |
| 公共債 | 389 | 479 | △90 | △18.87 |
| 投資信託 | 942 | 952 | △10 | △1.09 |
| 年金保険 | 1,534 | 1,516 | 17 | 1.16 |

（注）年金保険は、一時払個人年金保険の販売累計額を記載しております。

5. 自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円、％）

| | | 27年9月末 | 27年3月末 | 前期末比 |
|----|-----------|-----------|-----------|---------|
| 連結 | 自己資本比率 | 16.84 | 15.71 | 1.13 |
| | 自己資本 | 297,329 | 288,200 | 9,129 |
| | リスク・アセット等 | 1,765,107 | 1,833,558 | △68,451 |
| 単体 | 自己資本比率 | 15.76 | 14.68 | 1.08 |
| | 自己資本 | 276,412 | 267,410 | 9,002 |
| | リスク・アセット等 | 1,753,719 | 1,821,283 | △67,564 |

《参考》

$$\cdot \text{自己資本比率（国内基準）} = \frac{\text{自己資本（コア資本に係る基礎項目} - \text{コア資本に係る調整項目）}}{\text{リスク・アセット等}}$$

6. 有価証券関係損益（単体）

（単位：百万円）

| | 27年度中間期 | 26年度中間期 | 前年同期比 |
|--------|---------|---------|--------|
| 債券関係損益 | △10 | 1,330 | △1,340 |
| 売却益 | 0 | 1,422 | △1,422 |
| 償還益 | — | — | — |
| 売却損 | 10 | 92 | △82 |
| 償還損 | — | — | — |
| 償却 | 0 | — | 0 |

| | | | |
|---------|-----|-----|-----|
| 株式等関係損益 | 578 | 665 | △87 |
| 売却益 | 934 | 686 | 248 |
| 売却損 | 205 | 1 | 204 |
| 償却 | 149 | 20 | 129 |

7. 有価証券の評価損益（単体）

（単位：百万円）

| | 27年9月末 | | | |
|------------|----------|---------|--------|-------|
| | 評価損益 | | 評価益 | 評価損 |
| | | 27年3月末比 | | |
| 満期保有目的 | 28 | 115 | 84 | 55 |
| 子会社・関連会社株式 | — | — | — | — |
| その他有価証券 | ※ 84,643 | △9,030 | 87,312 | 2,668 |
| 株式 | 21,361 | △624 | 21,927 | 566 |
| 債券 | 50,958 | △1,281 | 50,994 | 35 |
| その他 | 12,324 | △7,124 | 14,390 | 2,065 |
| 合計 | 84,672 | △8,914 | 87,396 | 2,724 |
| 株式 | 21,361 | △624 | 21,927 | 566 |
| 債券 | 50,986 | △1,166 | 51,078 | 91 |
| その他 | 12,324 | △7,124 | 14,390 | 2,065 |

※ 上記評価損益のうち、その他有価証券の評価損益846億円から、これに対する税金相当額274億円を差し引いた額572億円を、中間貸借対照表の純資産の部に「その他有価証券評価差額金」として計上しております。

8. 不良債権の状況（単体）

《リスク管理債権》

（単位：億円）

| | 27年9月末 | 27年3月末 | 前期末比 |
|-----------------------------|------------|------------|-----------|
| 破綻先債権額 | 24 | 23 | 0 |
| 延滞債権額 | 480 | 492 | △12 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 0 | 0 | △0 |
| 貸出条件緩和債権額 | 152 | 147 | 4 |
| リスク管理債権合計 | 656 | 664 | △7 |
| 総貸出金に占める割合（％） | 2.64 | 2.72 | △0.08 |
| 貸倒引当金のリスク管理債権に対する引当率（％） | 59.54 | 55.39 | 4.15 |
| 貸出金残高（末残） | 24,783 | 24,426 | 357 |
| （参考）部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権合計 | 574 | 590 | △16 |
| 上記の総貸出金に占める割合（％） | 2.32 | 2.42 | △0.10 |

《金融再生法開示債権》

（単位：億円）

| | 27年9月末 | 27年3月末 | 前期末比 |
|--------------------------|------------|------------|-----------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 171 | 167 | 3 |
| 危険債権 | 342 | 358 | △15 |
| 要管理債権 | 152 | 148 | 4 |
| 金融再生法開示基準の不良債権合計 | 665 | 674 | △8 |
| 総与信に占める割合（％） | 2.63 | 2.70 | △0.07 |
| 担保・引当等によるカバー率（％） | 82.12 | 80.86 | 1.26 |
| 貸倒引当金による保全不足に対する引当率（％） | 66.39 | 62.39 | 4.00 |
| 正常債権 | 24,633 | 24,267 | 365 |
| 合 計 | 25,299 | 24,942 | 357 |
| （参考）部分直接償却を実施した場合の不良債権合計 | 581 | 598 | △16 |
| 上記の総与信に占める割合（％） | 2.30 | 2.40 | △0.10 |

《与信費用の推移》

（単位：百万円）

| | 27年度 中間期 | 26年度 | | 25年度 | |
|--------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 中間期 | | 中間期 | |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 2,354 | 793 | △345 | 1,152 | 3,457 |
| 貸出金償却 | — | — | — | — | — |
| その他債権売却損等 | 108 | 160 | 325 | 118 | 409 |
| 不良債権処理額 ① | 2,462 | 953 | △20 | 1,271 | 3,867 |
| 一般貸倒引当金繰入額 ② | △46 | 3,414 | 4,214 | 1,029 | 48 |
| 貸倒引当金戻入益 ③ | — | — | — | — | — |
| 与信費用（①+②-③） | 2,416 | 4,368 | 4,193 | 2,300 | 3,915 |

9. 中期経営計画の計数目標と実績

| | 27年度中間期 (実績) | 29年度通期 (最終年度目標) |
|-------------------------|------------------|--------------------|
| コア業務純益 | 120億円 | 270億円以上 |
| 当期純利益 | 65億円 | 150億円以上 |
| 役務取引等利益 | 35億円 | 84億円以上 |
| 役務収益比率(役務取引等利益/コア業務粗利益) | 11.41% | 12.5%以上 |
| OHR(経費/コア業務粗利益) | 61.04% | 60%未満 |
| ROE [ROE(純資産平残ベース)] | 3.91% [4.76%] | 4.3%以上 [5.0%以上] |
| 自己資本比率 | 15.76% | 15%程度 |

(注) 1. いずれも単体ベース。

2. コア業務純益 = 業務純益 - 債券関係損益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 債券関係損益

4. ROE = 当期純利益/純資産平均残高(新株予約権を除く:期首・期末単純平均)

なお、[ROE(純資産平残ベース)]は、分母である純資産(新株予約権を除く)について、期首期末の単純平均を用いず、日々の残高を積み上げた期中平均を用い算出している。

10. 業績予想

《単体》

(単位:百万円)

| | 27年度通期予想 |
|--------|----------|
| 経常収益 | 76,000 |
| 経常利益 | 19,400 |
| 当期純利益 | 12,800 |
| 業務純益 | 23,900 |
| コア業務純益 | 23,800 |

《連結》

(単位:百万円)

| | 27年度通期予想 |
|-----------------|----------|
| 経常収益 | 90,300 |
| 経常利益 | 19,700 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 12,400 |

《業績予想の前提としての与信費用予想額:単体》

・27年度通期予想 44億円(上期実績24億円、下期予想20億円)

《1株当たり配当予想:単体》

・27年度中間配当 4円50銭

・27年度期末配当予想 9円50銭(年間配当14円00銭)

以上

平成27年度
中間決算説明資料

株式会社 山陰合同銀行

【 目 次 】

I. 平成27年度中間決算の概況

| | | |
|--------------|-------|---|
| 1. 損益状況 | (単・連) | 1 |
| 2. 業務純益 | (単) | 3 |
| 3. 利鞘 | (単) | 3 |
| 4. 有価証券関係損益 | (単) | 3 |
| 5. 有価証券の評価損益 | (単・連) | 4 |
| 6. 自己資本比率 | (単・連) | 5 |
| 7. ROE | (単) | 5 |

II. 貸出金等の状況

| | | |
|---------------------|-------|----|
| 1. リスク管理債権の状況 | (単・連) | 6 |
| 2. 貸倒引当金等の状況 | (単・連) | 7 |
| 3. リスク管理債権に対する引当率 | (単・連) | 7 |
| 4. 金融再生法開示債権 | (単) | 8 |
| 5. 金融再生法開示債権の保全状況 | (単) | 8 |
| 6. 業種別貸出状況等 | | 9 |
| ① 業種別貸出金 | (単) | |
| ② 業種別リスク管理債権 | (単) | |
| ③ 消費者ローン残高 | (単) | 10 |
| ④ 中小企業等貸出比率 | (単) | |
| 7. 預金、貸出金および有価証券の残高 | (単) | 10 |

III. ご参考

| | | |
|---|-------|----|
| 1. 部分直接償却を実施した場合の 平成27年9月末のリスク管理債権 | (単) | 11 |
| 2. 部分直接償却を実施した場合の 平成27年9月末の金融再生法開示債権 | (単) | 11 |
| 3. 平成27年9月末の自己査定結果と 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 | (単) | 12 |
| 4. 決算計数表 | (単・連) | 13 |

I. 平成27年度中間決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|-------------------|------------|-------------|------------|
| | | 26年度中間期比 | |
| 業務粗利益 | 30,900 | △ 972 | 31,872 |
| (除く債券関係損益) | (30,910) | (369) | (30,541) |
| 資金利益 | 27,293 | 304 | 26,989 |
| 役務取引等利益 | 3,529 | 105 | 3,424 |
| その他業務利益 | 78 | △ 1,380 | 1,458 |
| (うち債券関係損益) | (△ 10) | (△ 1,340) | (1,330) |
| 国内業務粗利益 | 27,958 | △ 1,190 | 29,148 |
| (除く債券関係損益) | (27,968) | (92) | (27,876) |
| 資金利益 | 24,405 | △ 80 | 24,485 |
| 役務取引等利益 | 3,527 | 123 | 3,404 |
| その他業務利益 | 25 | △ 1,233 | 1,258 |
| (うち債券関係損益) | (△ 10) | (△ 1,282) | (1,272) |
| 国際業務粗利益 | 2,941 | 218 | 2,723 |
| (除く債券関係損益) | (2,941) | (276) | (2,665) |
| 資金利益 | 2,887 | 383 | 2,504 |
| 役務取引等利益 | 1 | △ 18 | 19 |
| その他業務利益 | 52 | △ 147 | 199 |
| (うち債券関係損益) | (-) | (△ 58) | (58) |
| 経費 (除く臨時処理分) | 18,870 | △ 249 | 19,119 |
| 人件費 | 9,075 | 236 | 8,839 |
| 物件費 | 8,463 | △ 533 | 8,996 |
| 税金 | 1,331 | 47 | 1,284 |
| 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) | 12,029 | △ 723 | 12,752 |
| 除く債券関係損益 | 12,039 | 617 | 11,422 |
| ① 一般貸倒引当金繰入額 | △ 46 | △ 3,460 | 3,414 |
| 業務純益 | 12,075 | 2,738 | 9,337 |
| うち債券関係損益 | △ 10 | △ 1,340 | 1,330 |
| 臨時損益 | △ 2,059 | △ 1,565 | △ 494 |
| ② 不良債権処理額 | 2,462 | 1,509 | 953 |
| 貸出金償却 | - | - | - |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 2,354 | 1,561 | 793 |
| 債権売却損 | 0 | △ 51 | 51 |
| その他 | 108 | △ 1 | 109 |
| ③ 貸倒引当金戻入益 | - | - | - |
| (与信費用 ①+②-③) | (2,416) | (△ 1,952) | (4,368) |
| 株式等関係損益 | 578 | △ 87 | 665 |
| 株式等売却益 | 934 | 248 | 686 |
| 株式等売却損 | 205 | 204 | 1 |
| 株式等償却 | 149 | 129 | 20 |
| その他臨時損益 | △ 176 | 29 | △ 205 |
| 経常利益 | 10,003 | 1,171 | 8,832 |
| 特別損益 | △ 266 | △ 39 | △ 227 |
| うち固定資産処分損益 | △ 23 | △ 23 | 0 |
| うち減損損失 | 242 | 14 | 228 |
| 税引前中間純利益 | 9,736 | 1,132 | 8,604 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,325 | △ 1,195 | 4,520 |
| 法人税等調整額 | △ 126 | 1,396 | △ 1,522 |
| 中間純利益 | 6,537 | 932 | 5,605 |

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|-----------------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| 連結粗利益 | 32,196 | △ 1,387 | 33,583 |
| 資金利益 | 26,988 | 186 | 26,802 |
| 役務取引等利益 | 4,345 | 79 | 4,266 |
| その他業務利益 | 862 | △ 1,652 | 2,514 |
| 営業経費 | 20,634 | 24 | 20,610 |
| 与信費用 ①+②-③ | 2,552 | △ 1,725 | 4,277 |
| ①一般貸倒引当金繰入額 | 61 | △ 3,102 | 3,163 |
| ②不良債権処理額 | 2,490 | 1,377 | 1,113 |
| 貸出金償却 | 7 | △ 5 | 12 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | 2,372 | 1,432 | 940 |
| 債権売却損 | 2 | △ 49 | 51 |
| その他 | 108 | △ 1 | 109 |
| ③貸倒引当金戻入益 | - | - | - |
| 株式等関係損益 | 558 | △ 73 | 631 |
| その他 | 461 | 97 | 364 |
| 経常利益 | 10,031 | 339 | 9,692 |
| 特別損益 | △ 267 | △ 39 | △ 228 |
| 税金等調整前中間純利益 | 9,763 | 299 | 9,464 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,457 | △ 1,335 | 4,792 |
| 法人税等調整額 | △ 139 | 1,255 | △ 1,394 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 252 | 53 | 199 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 6,193 | 326 | 5,867 |

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

| | (連結対象会社数) | | (社) |
|----------|-----------|---|-----|
| 連結子会社数 | 13 | 1 | 12 |
| 持分法適用会社数 | - | - | - |

2. 業務純益【単体】

(百万円)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|-----------------------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| (1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) | 12,029 | △ 723 | 12,752 |
| 職員一人当たり (千円) | 6,395 | △ 388 | 6,783 |
| (2) 業務純益 | 12,075 | 2,738 | 9,337 |
| 職員一人当たり (千円) | 6,419 | 1,452 | 4,967 |

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(%)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|---------------------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| (1) 資金運用利回 (A) | 1.35 | △ 0.07 | 1.42 |
| (イ) 貸出金利回 | 1.38 | △ 0.11 | 1.49 |
| (ロ) 有価証券利回 | 1.43 | 0.01 | 1.42 |
| (2) 資金調達原価 (B) | 1.03 | △ 0.07 | 1.10 |
| (イ) 預金等利回 | 0.13 | 0.00 | 0.13 |
| (3) 総資金利鞘 (A) - (B) | 0.32 | 0.00 | 0.32 |

(国内業務部門分)

(%)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|---------------------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| (1) 資金運用利回 (A) | 1.24 | △ 0.10 | 1.34 |
| (イ) 貸出金利回 | 1.40 | △ 0.10 | 1.50 |
| (ロ) 有価証券利回 | 1.27 | △ 0.01 | 1.28 |
| (2) 資金調達原価 (B) | 1.02 | △ 0.09 | 1.11 |
| (イ) 預金等利回 | 0.07 | △ 0.01 | 0.08 |
| (3) 総資金利鞘 (A) - (B) | 0.22 | △ 0.01 | 0.23 |

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|---------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| 債券関係損益 | △ 10 | △ 1,340 | 1,330 |
| 売却益 | 0 | △ 1,422 | 1,422 |
| 償還益 | - | - | - |
| 売却損 | 10 | △ 82 | 92 |
| 償還損 | - | - | - |
| 償却 | 0 | 0 | - |
| 株式等関係損益 | 578 | △ 87 | 665 |
| 売却益 | 934 | 248 | 686 |
| 売却損 | 205 | 204 | 1 |
| 償却 | 149 | 129 | 20 |

5. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

①有価証券

| | |
|---------------|-------------------|
| 売買目的有価証券 | 時価法（評価差額を損益処理） |
| 満期保有目的有価証券 | 償却原価法 |
| その他有価証券 | 時価法（評価差額を全部純資産直入） |
| 子会社株式及び関連会社株式 | 原価法 |

②金銭の信託中の有価証券

| | |
|------------|-------------------|
| 運用目的の金銭の信託 | 時価法（評価差額を損益処理） |
| その他の金銭の信託 | 時価法（評価差額を全部純資産直入） |

(2) 評価損益

(百万円)

| 【単体】 | 27年9月末 | | | | |
|------------|--------|---------|---------|--------|-------|
| | 評価損益 | 27年3月末比 | | 評価益 | 評価損 |
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 満期保有目的 | 28 | 115 | 97 | 84 | 55 |
| 子会社・関係会社株式 | - | - | - | - | - |
| その他有価証券 | 84,643 | △ 9,030 | 13,053 | 87,312 | 2,668 |
| 株式 | 21,361 | △ 624 | 6,416 | 21,927 | 566 |
| 債券 | 50,958 | △ 1,281 | 805 | 50,994 | 35 |
| その他 | 12,324 | △ 7,124 | 5,832 | 14,390 | 2,065 |
| 合計 | 84,672 | △ 8,914 | 13,151 | 87,396 | 2,724 |
| 株式 | 21,361 | △ 624 | 6,416 | 21,927 | 566 |
| 債券 | 50,986 | △ 1,166 | 903 | 51,078 | 91 |
| その他 | 12,324 | △ 7,124 | 5,832 | 14,390 | 2,065 |

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は57,240百万円であります。

(百万円)

| 【連結】 | 27年9月末 | | | | |
|---------|--------|---------|---------|--------|-------|
| | 評価損益 | 27年3月末比 | | 評価益 | 評価損 |
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 満期保有目的 | 29 | 114 | 96 | 85 | 55 |
| その他有価証券 | 85,537 | △ 8,990 | 13,318 | 88,207 | 2,669 |
| 株式 | 22,255 | △ 584 | 6,681 | 22,823 | 568 |
| 債券 | 50,958 | △ 1,281 | 805 | 50,994 | 35 |
| その他 | 12,324 | △ 7,124 | 5,832 | 14,390 | 2,065 |
| 合計 | 85,567 | △ 8,874 | 13,415 | 88,293 | 2,725 |
| 株式 | 22,255 | △ 584 | 6,681 | 22,823 | 568 |
| 債券 | 50,988 | △ 1,166 | 903 | 51,079 | 91 |
| その他 | 12,324 | △ 7,124 | 5,832 | 14,390 | 2,065 |

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は57,329百万円であります。

6. 自己資本比率

・「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページ (<http://www.gogin.co.jp/>) をご覧下さい。

【単体】

(百万円、%)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|--------------------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|
| | [速報値] | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| (1) 自己資本比率 (国内基準) | 15.76 | 1.08 | △ 0.60 | 14.68 | 16.36 |
| (2) コア資本に係る基礎項目 | 277,492 | 8,971 | 12,875 | 268,521 | 264,617 |
| (3) コア資本に係る調整項目 | 1,079 | △ 32 | 1,079 | 1,111 | - |
| (4) 自己資本 (2) - (3) | 276,412 | 9,002 | 11,795 | 267,410 | 264,617 |
| (5) リスク・アセット等 | 1,753,719 | △ 67,564 | 137,034 | 1,821,283 | 1,616,685 |
| (6) 総所要自己資本額 | 70,148 | △ 2,703 | 5,481 | 72,851 | 64,667 |

(注) 総所要自己資本額はリスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

【連結】

(百万円、%)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|--------------------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|
| | [速報値] | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| (1) 自己資本比率 (国内基準) | 16.84 | 1.13 | △ 0.59 | 15.71 | 17.43 |
| (2) コア資本に係る基礎項目 | 297,683 | 8,388 | 10,861 | 289,295 | 286,822 |
| (3) コア資本に係る調整項目 | 353 | △ 741 | 353 | 1,094 | - |
| (4) 自己資本 (2) - (3) | 297,329 | 9,129 | 10,507 | 288,200 | 286,822 |
| (5) リスク・アセット等 | 1,765,107 | △ 68,451 | 120,227 | 1,833,558 | 1,644,880 |
| (6) 総所要自己資本額 | 70,604 | △ 2,738 | 4,809 | 73,342 | 65,795 |

(注) 総所要自己資本額はリスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

7. ROE【単体】

(%)

| | 27年度中間期 | | 26年度中間期 |
|---------------------|---------|----------|---------|
| | | 26年度中間期比 | |
| 業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前) | 7.20 | △ 1.08 | 8.28 |
| 業務純益ベース | 7.23 | 1.17 | 6.06 |
| 中間純利益ベース | 3.91 | 0.27 | 3.64 |

(注) $ROE = \frac{\text{業務純益 (中間純利益)} \div 183 \times 365}{(\text{期首純資産の部合計 (除く新株予約権)} + \text{期末純資産の部合計 (除く新株予約権)}) \div 2} \times 100$

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

・部分直接償却実施なし

【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 | |
|------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | | |
| リスク管理債権額 | 65,665 | △ 777 | △ 9,771 | 66,442 | 75,436 |
| 破綻先債権額 | 2,405 | 50 | △ 1,617 | 2,355 | 4,022 |
| 延滞債権額 | 48,014 | △ 1,231 | △ 8,416 | 49,245 | 56,430 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 1 | △ 77 | 1 | 78 | 0 |
| 貸出条件緩和債権額 | 15,243 | 481 | 261 | 14,762 | 14,982 |

| | | | | | |
|------------------|-----------|--------|---------|-----------|-----------|
| 貸出金残高（末残） | 2,478,321 | 35,700 | 124,423 | 2,442,621 | 2,353,898 |
|------------------|-----------|--------|---------|-----------|-----------|

貸出金残高比

(%)

| | | | | | |
|------------|------|--------|--------|------|------|
| リスク管理債権額 | 2.64 | △ 0.08 | △ 0.56 | 2.72 | 3.20 |
| 破綻先債権額 | 0.09 | 0.00 | △ 0.08 | 0.09 | 0.17 |
| 延滞債権額 | 1.93 | △ 0.08 | △ 0.46 | 2.01 | 2.39 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 貸出条件緩和債権額 | 0.61 | 0.01 | △ 0.02 | 0.60 | 0.63 |

【連結】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 | |
|------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | | |
| リスク管理債権額 | 65,715 | △ 778 | △ 9,811 | 66,493 | 75,526 |
| 破綻先債権額 | 2,405 | 50 | △ 1,617 | 2,355 | 4,022 |
| 延滞債権額 | 48,064 | △ 1,233 | △ 8,456 | 49,297 | 56,520 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 1 | △ 77 | 1 | 78 | 0 |
| 貸出条件緩和債権額 | 15,243 | 481 | 261 | 14,762 | 14,982 |

| | | | | | |
|------------------|-----------|--------|---------|-----------|-----------|
| 貸出金残高（末残） | 2,463,758 | 36,114 | 122,176 | 2,427,644 | 2,341,582 |
|------------------|-----------|--------|---------|-----------|-----------|

貸出金残高比

(%)

| | | | | | |
|------------|------|--------|--------|------|------|
| リスク管理債権額 | 2.66 | △ 0.07 | △ 0.56 | 2.73 | 3.22 |
| 破綻先債権額 | 0.09 | 0.00 | △ 0.08 | 0.09 | 0.17 |
| 延滞債権額 | 1.95 | △ 0.08 | △ 0.46 | 2.03 | 2.41 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 貸出条件緩和債権額 | 0.61 | 0.01 | △ 0.02 | 0.60 | 0.63 |

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 貸倒引当金 | 39,103 | 2,299 | △ 880 | 36,804 | 39,983 |
| 一般貸倒引当金 | 19,287 | △ 47 | 753 | 19,334 | 18,534 |
| 個別貸倒引当金 | 19,815 | 2,346 | △ 1,633 | 17,469 | 21,448 |
| 特定海外債権引当勘定 | - | - | - | - | - |
| 投資損失引当金 | 62 | 36 | △ 19 | 26 | 81 |

【連結】

(百万円)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 貸倒引当金 | 39,852 | 2,305 | △ 1,063 | 37,547 | 40,915 |
| 一般貸倒引当金 | 19,278 | 61 | 821 | 19,217 | 18,457 |
| 個別貸倒引当金 | 20,573 | 2,243 | △ 1,884 | 18,330 | 22,457 |
| 特定海外債権引当勘定 | - | - | - | - | - |
| 投資損失引当金 | 104 | 43 | 12 | 61 | 92 |

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|----------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| リスク管理債権に対する引当率 | 59.54 | 4.15 | 6.54 | 55.39 | 53.00 |

(注) リスク管理債権に対する引当率＝貸倒引当金／リスク管理債権額

【連結】

(%)

| | 27年9月末 | | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|----------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| リスク管理債権に対する引当率 | 60.64 | 4.18 | 6.47 | 56.46 | 54.17 |

(注) リスク管理債権に対する引当率＝貸倒引当金／リスク管理債権額

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 | |
|-------------------|-----------|---------|----------|-----------|-----------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 17,120 | 352 | △ 3,225 | 16,768 | 20,345 |
| 危険債権 | 34,209 | △ 1,593 | △ 7,072 | 35,802 | 41,281 |
| 要管理債権 | 15,245 | 404 | 262 | 14,841 | 14,983 |
| 小計 (A) | 66,575 | △ 837 | △ 10,035 | 67,412 | 76,610 |
| 正常債権 | 2,463,334 | 36,544 | 134,769 | 2,426,790 | 2,328,565 |
| 合計 (B) | 2,529,910 | 35,707 | 124,735 | 2,494,203 | 2,405,175 |

| | | | | | |
|------------------|------|--------|--------|------|------|
| (B) に占める (A) の割合 | 2.63 | △ 0.07 | △ 0.55 | 2.70 | 3.18 |
|------------------|------|--------|--------|------|------|

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円、%)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 | |
|-------------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | | |
| 保全額 (C) (イ+ロ) | 54,676 | 163 | △ 7,863 | 54,513 | 62,539 |
| 担保等による保全額 (イ) | 31,165 | △ 1,948 | △ 6,216 | 33,113 | 37,381 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 7,038 | △ 92 | △ 1,540 | 7,130 | 8,578 |
| 危険債権 | 21,107 | △ 1,691 | △ 4,401 | 22,798 | 25,508 |
| 要管理債権 | 3,018 | △ 166 | △ 275 | 3,184 | 3,293 |
| 貸倒引当金残高 (ロ) | 23,510 | 2,111 | △ 1,648 | 21,399 | 25,158 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 10,081 | 444 | △ 1,685 | 9,637 | 11,766 |
| 危険債権 | 9,718 | 1,904 | 62 | 7,814 | 9,656 |
| 要管理債権 | 3,710 | △ 237 | △ 25 | 3,947 | 3,735 |

| | | | | | |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| カバー率 (C) / (A) | 82.12 | 1.26 | 0.49 | 80.86 | 81.63 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 100.00 | - | - | 100.00 | 100.00 |
| 危険債権 | 90.11 | 4.61 | 4.93 | 85.50 | 85.18 |
| 要管理債権 | 44.13 | △ 3.91 | △ 2.78 | 48.04 | 46.91 |

| | | | | | |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 引当率 (ロ) / (A-イ) | 66.39 | 4.00 | 2.26 | 62.39 | 64.13 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 100.00 | - | - | 100.00 | 100.00 |
| 危険債権 | 74.18 | 14.09 | 12.96 | 60.09 | 61.22 |
| 要管理債権 | 30.34 | △ 3.51 | △ 1.61 | 33.85 | 31.95 |

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | | 26年9月末 |
|------------------------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定) | 2,478,321 | 35,700 | 124,423 | 2,442,621 | 2,353,898 |
| 製造業 | 345,756 | 1,794 | 7,222 | 343,962 | 338,534 |
| 農業、林業 | 6,316 | 346 | 885 | 5,970 | 5,431 |
| 漁業 | 1,648 | 11 | △ 178 | 1,637 | 1,826 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 1,481 | △ 43 | 88 | 1,524 | 1,393 |
| 建設業 | 79,769 | △ 5,080 | △ 1,056 | 84,849 | 80,825 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 44,567 | △ 6,425 | △ 4,505 | 50,992 | 49,072 |
| 情報通信業 | 20,891 | △ 3,366 | △ 176 | 24,257 | 21,067 |
| 運輸業、郵便業 | 83,501 | 5,884 | 15,890 | 77,617 | 67,611 |
| 卸売業、小売業 | 301,730 | 4,995 | 26,310 | 296,735 | 275,420 |
| 金融業、保険業 | 108,501 | 8,672 | 8,554 | 99,829 | 99,947 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 315,315 | 4,192 | 18,734 | 311,123 | 296,581 |
| 各種サービス業 | 261,725 | △ 11,064 | △ 10,843 | 272,789 | 272,568 |
| 地方公共団体 | 316,681 | 3,235 | 1,022 | 313,446 | 315,659 |
| その他 | 590,433 | 32,550 | 62,475 | 557,883 | 527,958 |

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | | 26年9月末 |
|------------------------|--------|---------|---------|--------|--------|
| | | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定) | 65,665 | △ 777 | △ 9,771 | 66,442 | 75,436 |
| 製造業 | 11,876 | △ 635 | △ 3,772 | 12,511 | 15,648 |
| 農業、林業 | 160 | △ 6 | △ 23 | 166 | 183 |
| 漁業 | 6 | 1 | △ 1 | 5 | 7 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | - | - | △ 11 | - | 11 |
| 建設業 | 4,093 | △ 500 | △ 998 | 4,593 | 5,091 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | - | - | - | - | - |
| 情報通信業 | 126 | 36 | △ 33 | 90 | 159 |
| 運輸業、郵便業 | 1,689 | 243 | 210 | 1,446 | 1,479 |
| 卸売業、小売業 | 13,956 | 210 | △ 967 | 13,746 | 14,923 |
| 金融業、保険業 | 4,620 | △ 152 | 742 | 4,772 | 3,878 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 7,562 | △ 462 | △ 1,180 | 8,024 | 8,742 |
| 各種サービス業 | 13,566 | 472 | △ 2,476 | 13,094 | 16,042 |
| 地方公共団体 | - | - | - | - | - |
| その他 | 8,006 | 16 | △ 1,262 | 7,990 | 9,268 |

③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|----------|---------|---------|--------|---------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 消費者ローン残高 | 558,809 | 25,930 | 51,228 | 532,879 |
| 住宅ローン残高 | 476,168 | 19,802 | 37,874 | 456,366 |
| その他ローン残高 | 82,641 | 6,128 | 13,355 | 76,513 |

④中小企業等貸出比率【単体】

(%)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|-----------|---------|---------|--------|--------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 中小企業等貸出比率 | 63.31 | 0.24 | 0.70 | 63.07 |

7. 預金、貸出金および有価証券の残高

【単体】

(百万円)

| | 27年度中間期 | | 26年度 | 26年度中間期 |
|----------|-----------|----------|---------|-----------|
| | 26年度比 | 26年度中間期比 | | |
| 預金(未残) | 3,789,426 | △ 3,638 | 95,305 | 3,793,064 |
| 預金(平残) | 3,746,590 | 73,855 | 72,692 | 3,672,735 |
| 貸出金(未残) | 2,478,321 | 35,700 | 124,423 | 2,442,621 |
| 貸出金(平残) | 2,419,792 | 84,816 | 119,240 | 2,334,976 |
| 有価証券(未残) | 1,813,611 | 56,269 | 157,837 | 1,757,342 |
| 有価証券(平残) | 1,717,665 | 107,839 | 115,727 | 1,609,826 |

(ご参考) 預り資産残高

(百万円)

| | 27年9月末 | | 27年3月末 | 26年9月末 |
|--------|---------|---------|----------|---------|
| | 27年3月末比 | 26年9月末比 | | |
| 預り資産残高 | 286,617 | △ 8,328 | △ 1,386 | 294,945 |
| 公共債 | 38,926 | △ 9,054 | △ 17,059 | 47,980 |
| 投資信託 | 94,224 | △ 1,047 | 7,830 | 95,271 |
| 年金保険 | 153,466 | 1,773 | 7,843 | 151,693 |

(注) 年金保険は、一時払個人年金保険の販売累計額を記載しております。

Ⅲ. ご参考

1. 部分直接償却を実施した場合の平成27年9月末のリスク管理債権【単体】

(百万円)

| | 27年9月末 | | 差 異 |
|------------|-------------|-------------|-------|
| | (部分直接償却実施前) | (部分直接償却実施後) | |
| リスク管理債権額 | 65,665 | 57,458 | 8,207 |
| 破綻先債権額 | 2,405 | 1,425 | 980 |
| 延滞債権額 | 48,014 | 40,787 | 7,227 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 1 | 1 | - |
| 貸出条件緩和債権額 | 15,243 | 15,243 | - |

| | | | |
|------------------|-----------|-----------|-------|
| 貸出金残高（末残） | 2,478,321 | 2,470,114 | 8,207 |
|------------------|-----------|-----------|-------|

貸出金残高比

(%)

| | | | |
|------------|------|------|------|
| リスク管理債権額 | 2.64 | 2.32 | 0.32 |
| 破綻先債権額 | 0.09 | 0.05 | 0.04 |
| 延滞債権額 | 1.93 | 1.65 | 0.28 |
| 3カ月以上延滞債権額 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 貸出条件緩和債権額 | 0.61 | 0.61 | 0.00 |

(注) 当行が仮に「部分直接償却」を行った場合、リスク管理債権は上記のとおりとなります。

2. 部分直接償却を実施した場合の平成27年9月末の金融再生法開示債権【単体】

(百万円、%)

| | 27年9月末 | | 差 異 |
|-------------------|-------------|-------------|-------|
| | (部分直接償却実施前) | (部分直接償却実施後) | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 17,120 | 8,718 | 8,402 |
| 危険債権 | 34,209 | 34,209 | - |
| 要管理債権 | 15,245 | 15,245 | - |
| 小 計 (A) | 66,575 | 58,173 | 8,402 |
| 正常債権 | 2,463,334 | 2,463,334 | - |
| 合 計 (B) | 2,529,910 | 2,521,508 | 8,402 |

| | | | |
|------------------|------|------|------|
| (B) に占める (A) の割合 | 2.63 | 2.30 | 0.33 |
|------------------|------|------|------|

保全状況

(百万円、%)

| | | | |
|-----------------|--------|--------|-------|
| 保全額 (C) (イ+ロ) | 54,676 | 46,274 | 8,402 |
| 担保等による保全額 (イ) | 31,165 | 31,165 | - |
| 貸倒引当金残高 (ロ) | 23,510 | 15,108 | 8,402 |
| カバー率 (C) / (A) | 82.12 | 79.54 | 2.58 |
| 引当率 (ロ) / (A-イ) | 66.39 | 55.94 | 10.45 |

(注) 当行が仮に「部分直接償却」を行った場合、金融再生法開示債権は上記のとおりとなります。

3. 平成27年9月末の自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権【単体】

(億円)

| 自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権 | | | | | 金融再生法開示債権 対象：貸出金等与信関連債権 | | | | | リスク管理債権 対象：貸出金 | |
|---------------------------------|------------------------------|-------------------|--------------|------------|-----------------------------------|--------|-------------------|---------|---------|-------------------|-----------|
| 区分 与信残高 | 分類 | | | | 区分 与信残高 | 引当額 | 担保等 による 保全額 | カバー率 | 引当率 | 区分 | 貸出金 残高 |
| | 非分類 | Ⅱ分類 | Ⅲ分類 | Ⅳ分類 | | | | | | | |
| 破綻先 24 | (3) 15 | (8) 8 | (2) - | (9) - | 破産更生債 権及びこれ らに準ずる 債権 171 | 100 | 70 | 100.0% | 100.0% | 破綻先債権 | 24 |
| 実質破綻先 147 | (24) 113 | (33) 33 | (14) - | (74) - | 危険債権 | | | | | 延滞債権 | 480 |
| 破綻懸念先 345 | (145) 242 | (69) 69 | (130) 33 | | 要管理債権 (貸出金のみ) | | | | | 3カ月以上 延滞債権 | 0 |
| 要 注 意 先 | 要管理先 252 | 26 | 225 | | 小計 (665) | (235) | (311) | (82.1%) | (66.3%) | 貸出条件 緩和債権 | 152 |
| | 要管理先 以外の要 注意先 2,529 | 784 | 1,745 | | 正常債権 | | | | | 合計 | 656 |
| 正常先 | | | | | | | | | | | |
| 21,999 | 21,999 | | | | 24,633 | 152 | | | | | |
| 合計 25,299 | (22,985) 23,183 | (2,082) 2,082 | (147) 33 | (84) - | 合計 25,299 | 387 | | | | | |

- (注) 1. 単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金等与信関連債権とは貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未收利息及び金融機関保証付私募債であります。
3. 自己査定結果（債務者区分別）における分類額は、直接償却・個別貸倒引当処理後の金額を記載しております。また、Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ分類の（ ）内は個別貸倒引当金控除前の分類額、非分類の（ ）内はⅡ・Ⅲ・Ⅳ分類額に対する個別貸倒引当金を加算する前の分類額であります。なお、破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済であります。
4. 破綻懸念先には、複数の債務者に対する転貸債権の状況により開示区分を決定すべき与信形態のものが含まれておりますので、破綻懸念先債権額と危険債権額は一致していません。
5. 金融再生法開示債権におけるカバー率は、与信残高に対する引当額・担保等による保全額の割合を、引当率は与信残高から担保等による保全額を除いた部分に対する引当額の割合をそれぞれ記載しております。

4. 決算計数表

【単体】

(百万円)

| | | 27年度中間期 | | 26年度 | 26年度中間期 | |
|-----------------------|-----------------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
| | | | | | | 26年度比 |
| 1. 預金 | 残 高 | 3,789,426 | △ 3,638 | 95,305 | 3,793,064 | 3,694,121 |
| | 平 残 | 3,746,590 | 73,855 | 72,692 | 3,672,735 | 3,673,898 |
| 2. 貸出金 | 残 高 | 2,478,321 | 35,700 | 124,423 | 2,442,621 | 2,353,898 |
| | 平 残 | 2,419,792 | 84,816 | 119,240 | 2,334,976 | 2,300,552 |
| 3. 有価証券 | 残 高 | 1,813,611 | 56,269 | 157,837 | 1,757,342 | 1,655,774 |
| | 平 残 | 1,717,665 | 107,839 | 115,727 | 1,609,826 | 1,601,938 |
| 4. 業務純益 | | 12,075 | | 2,738 | 20,078 | 9,337 |
| 5. 経常利益 | | 10,003 | | 1,171 | 21,373 | 8,832 |
| 6. 中間(当期)純利益 | | 6,537 | | 932 | 11,753 | 5,605 |
| 7. 1株当たり中間(当期)純利益 | | 40円99銭 | | 6円08銭 | 73円45銭 | 34円91銭 |
| 8. 自己資本比率(注) | | 6.8% | △ 0.2% | △ 0.1% | 7.0% | 6.9% |
| 9. 1株当たり純資産 | | 2083円44銭 | △ 9円75銭 | 135円07銭 | 2093円19銭 | 1948円37銭 |
| 10. 単体自己資本比率(国内基準)(注) | | 15.76% | 1.08% | △ 0.60% | 14.68% | 16.36% |
| 11. その他有価証券評価差額 (A) | | 84,643 | △ 9,030 | 13,053 | 93,673 | 71,590 |
| | (A)に係る税金相当額 (B) | 27,403 | △ 2,379 | 2,328 | 29,782 | 25,075 |
| | 評価差額金 (A)-(B) | 57,240 | △ 6,651 | 10,726 | 63,891 | 46,514 |
| 12. 与信費用 | | 2,416 | | △ 1,952 | 4,193 | 4,368 |
| 13. 債券関係損益 | | △ 10 | | △ 1,340 | 576 | 1,330 |
| 14. 株式等関係損益 | | 578 | | △ 87 | 1,705 | 665 |
| 15. 貸出金利回 | | 1.38% | △ 0.09% | △ 0.11% | 1.47% | 1.49% |
| 16. 預金等利回 | | 0.13% | 0.00% | 0.00% | 0.13% | 0.13% |
| 17. 経費率 | | 1.00% | △ 0.01% | △ 0.03% | 1.01% | 1.03% |
| 18. 預金等原価 | | 1.13% | △ 0.01% | △ 0.03% | 1.14% | 1.16% |
| 19. 預貸金利鞘 | | 0.25% | △ 0.08% | △ 0.08% | 0.33% | 0.33% |
| 20. 有価証券利回 | | 1.43% | 0.00% | 0.01% | 1.43% | 1.42% |
| 21. 資金運用利回 | | 1.35% | △ 0.06% | △ 0.07% | 1.41% | 1.42% |
| 22. 資金調達原価 | | 1.03% | △ 0.05% | △ 0.07% | 1.08% | 1.10% |
| 23. 総資金利鞘 | | 0.32% | △ 0.01% | 0.00% | 0.33% | 0.32% |

(注) 8. 自己資本比率は、「(純資産の部合計-新株予約権) / 資産の部合計」として算出しております。また、銀行法で定められた自己資本比率は10.に記載しております。

【連結】

(百万円)

| | 残 | 高 | 27年度中間期 | | 26年度 | 26年度中間期 | | |
|------------------------|---|---|-----------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | 26年度比 | | | | 26年度中間期比 |
| 1. 預金 | | | 3,774,856 | △ 2,909 | 91,441 | 3,777,765 | 3,683,415 | |
| 2. 貸出金 | | | 2,463,758 | 36,114 | 122,176 | 2,427,644 | 2,341,582 | |
| 3. 有価証券 | | | 1,812,644 | 55,716 | 154,233 | 1,756,928 | 1,658,411 | |
| 4. 経常利益 | | | 10,031 | | 339 | 23,126 | 9,692 | |
| 5. 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 | | | 6,193 | | 326 | 12,161 | 5,867 | |
| 6. 1株当たり中間(当期)純利益 | | | 38円83銭 | | 2円29銭 | 76円00銭 | 36円54銭 | |
| 7. 自己資本比率(注) | | | 6.8% | △ 0.2% | △ 0.1% | 7.0% | 6.9% | |
| 8. 1株当たり純資産 | | | 2094円63銭 | △ 9円19銭 | 130円90銭 | 2103円82銭 | 1963円73銭 | |
| 9. 連結自己資本比率(国内基準)(注) | | | 16.84% | 1.13% | △ 0.59% | 15.71% | 17.43% | (P. 5 参照) |
| 10. その他有価証券評価差額 (A) | | | 85,537 | △ 8,990 | 13,318 | 94,527 | 72,219 | (P. 4 参照) |
| (A)に係る税金相当額 (B) | | | 27,707 | △ 2,364 | 2,407 | 30,071 | 25,300 | |
| 非支配株主持分相当額 (C) | | | 500 | 23 | 158 | 477 | 342 | |
| 評価差額金 (A)-(B)-(C) | | | 57,329 | △ 6,648 | 10,753 | 63,977 | 46,576 | |
| 11. 与信費用 | | | 2,552 | | △ 1,725 | 4,081 | 4,277 | (P. 2 参照) |

(注) 7. 自己資本比率は「(純資産の部合計-新株予約権-非支配株主持分) / 資産の部合計」として算出しております。
また、銀行法で定められた自己資本比率については9.に記載しております。